

2018 年度活動助成 活動実績報告書

| | |
|-------|--------------------------------|
| 団体名 | 和歌山県情報化推進協議会 |
| 活動テーマ | 臨時災害放送局開設訓練を通じた災害時の地域情報共有基盤の形成 |



この活動は「災害発生時に臨時災害放送局を開設することにより地域内の災害情報共有基盤を作る」と「臨時災害放送局開設訓練を通じ、地域からの情報を収集・整理し、伝達するための仕組みを作る」ことを目的とした。

具体的な実施内容は、「県内の2つの地域で総務省からFM放送の実験試験局の免許を受けて、FM臨災局開設訓練を行った」と「地域内の高校で出前講座を開催し、FM臨災局の運営スタッフとして活動できるように教育した」ものである。2つの地域とは、1つは御坊市、美浜町、日高町、日高川町の4市町合同と日高高校と共に日高高校を訓練場所としたもの、もう1つは紀の川市、粉河高校と共に紀の川市総合体育館を訓練場所としたものである。

この活動で得られた成果は「発災時の情報共有基盤としてのFM臨災局の有効性を確認できたこと」「地域内に不足する情報化人材を育成できる他、地域内の防災関係者の交流を促進し、いざという時の情報交換を円滑にできたこと」があげられる。

なお、FM臨災局開設訓練に際し、放送機材は2018年5月に、福島県富岡町で使用していたものを和歌山県情報化推進協議会に寄贈していただき使用することができた。深く感謝するとともに、今後は他から調達することなくいつでも使えることになり、また今後実際に災害の場合などに被災した自治体に貸与する、などが可能になったことも付け加えておく。